

共産党による一党支配は
どのように維持されているのか

佐々木智弘 著
北京大学、政治改革、日中関係、中国共産党の
四つの舞台から、答を探る

北京からの「熱点追跡」

現代中国政治の見方

さ さ き のりひろ
佐々木 智弘 1967年生まれ
1991年 筑波大学国際関係学類卒業
1994年 慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程修了
同 年 アジア経済研究所入所
1998～2000年 北京大学政治学・行政管理学部客員研究員
現 在 日本貿易振興会アジア経済研究所地域研究第
1部
(著作論文)『『中央の権威』を模索する江沢民政権』(『アジア研ワールド・ト
レンド』1995年12月・1996年1月合併号)
『中国の経済発展を支える人材配置の現状と展望』(栗林純夫・
高橋宏編『中国における持続的成長の可能性』人と文化社、
1998年)
『中国の電気通信事業改革』(『アジア研ワールド・トレンド』2000
年1・2月合併号)
『中国の行政体制改革—1998年改革の成果と問題点』(『アジア研
ワールド・トレンド』2001年9月号)

北京からの「熱点追跡」

——現代中国政治の見方

アジアを見る眼101

2001年12月26日発行◎

定価はカバーに表示してあります

著 者 佐々木 智弘

発行所 日本貿易振興会アジア経済研究所
千葉県美浜区若葉3-2-2 〒261-8545
研究支援部 電話 043(299)9735(販売)
FAX 043(299)9736(販売)
E-mail:syuppan@ide.go.jp
http://www.ide.go.jp

印刷所 コロニー印刷
カバーデザイン 長峰亜里

落丁、乱丁はお取替え致します

無断転載を禁ず

ISBN 4-258-05101-2 C1233

地中海から太平洋まで、この広くアジアと呼ばれる地帯には幾十かの国がある。その大部分は第二次世界大戦以後、古い植民地体制から脱して新興の独立国となったものである。世界の人口の半ば以上のものがここにあり、これらの新興国はそれぞれの立場に立って、建国創業の仕事に力をつくしている。

その業は果たして障害なく着々と進んでおるか。だれもがこれに対して頭をかしげるであろう。そしてだれもがアジアは「流動的」であるという。

流動的とは何であるか。また何でないか。いくたの混みいつた事態のなかを、一本の金の線が生々発展的に縫っているのも流動的である。経済は着々と成長し、政治は一つの体制のなかで徐々に整備されているような場合がそれである。

アジア諸国の大部分については、事態はこのように簡単ではない。もちろん、経済の場面には大きな発展・成長の芽生えはある。しかし、他面においてそれを抑制するものが力づよい。またおよそ発展や成長を考える場合、在来流行の理解によるパターンを以ってするのが果たして正しいか、との疑問もでてくる。さらに政治体制については、イデオロギーの対立、複合民族国家における特殊なナショナリズムに伴う民族や種族間の闘争があつて、政治的安定はなかなか期すべくもない。独立国家の幼年期に伴う政治的・行政的未熟もまた考えられるべき大きな原因である。

こういう次第で、アジアが流動的であるとは、一つの混沌を意味するものといえようか。そしてその上に立っていかなる経済・社会・政治の体制が整いだされるであろうか。——この意味で二〇世紀後半のアジアは世界における「問題」、いな最も大きな「問題」である。

アジア経済研究所は、まさにこの「問題」の理解に向かつて、ひたすら前進をつづけている。われわれの期するところは、まさにそれぞれの国の現実に即した精確な知識を供しよう、そしてこの大きな「問題」について静かなサーピスををいたそうとするに尽きる。設立以来すでに七カ年余り、専らそういう道を歩んできたし、今後もそれに変わりはしない。このシリーズは、多くの研究や調査の報告書、現地調査を土台として、アジアについての解説書・教養書たることを目標とするものである。

一九六六年三月

北京からの「熱点追跡」

現代中国政治の見方

佐々木智弘 著

共産党による一党支配は
どのまじに維持されているのか
北京大学、政治改革、日中関係、中国共産党の
四つの舞台から、答を探る

アジアを知る眼

101

IDE-JETRO

ISBN4-258-05101-2 C1233